



# 至誠・致知・鍛錬

北杜市立高根中学校  
 学校だより 発行 校長 中村 忍  
 令和2年度 第11号  
 12月25日発行

「感動を追いかける（かんとうをおいかける）感動で心を躍動させ、心の宝物として満たしていくこと」日々の風景の中に転がっている新鮮な感動を見つけ、友と分かち合うことで、細やかでもイキイキワクワクとした人生を重ねていきたい。



## 「文化庁巡回公演 ワークショップ」

12/10（木）5・6校時に、文化庁巡回公演「津軽三味線 あべや」のワークショップを体育館で、1・2年生を対象に行いました。一流の芸術に触れる機会として、津軽三味線や民謡について学んだり、弾いたり、ワークショップ形式の学習を行うことができました。（プログラム下記参照）

また、1/19（火）の本公演の出演に向けて、19名の生徒が準備をすることになっています。



### ワークショッププログラム

1. 津軽じょんがら節
2. リクエスト演奏
3. 津軽三味線ってなあに？
4. 民謡ってなあに？
5. 弾こう！



## 「新生徒会役員候補立会演説会／投票」

12/7（月）に新生徒会役員候補立会演説会、12/8（火）に投票を行いました。立会演説会では、2年生5名、1年生2名、計7名の候補者の方針を聞きながら、令和3年度の生徒会活動をリードする役員を選ぶよい機会となりました。

候補者からは、先輩たちが築いてきた高根中学校の伝統を引き継ぎ、さらに発展させていこうとする力強い思い、責任感が伝わってきました。

生徒の主体的な自治活動を通じて、よりよい方向に、みんなで力を合わせていくことのすばらしさ、良さをたくさん経験してほしいと思います。そして、故郷を愛する、おおらかな人に成長することを願っています。



## 「生徒総会／新生徒会役員任命式」

12/11（金）に、生徒総会と新生徒会役員任命式を行いました。本年度は、コロナ禍にもかかわらず、「ユートピア～理想郷を求めて～」というスローガンのもと、202名がチーム高根中としてできることをよい方向へと取り組んできました。

この1年間は、苦しい中でも一筋の光を追い求めて、高根中のよさを一生懸命つくり出してきたと思います。この足跡を消さないように、コロナ禍の中での来年度の新しい活動に生かしてほしいと思います。

### 令和3年度新生徒会役員

- |         |      |    |
|---------|------|----|
| 新生徒会会長  | 2年三浦 | 菖子 |
| 新生徒会副会長 | 2年坂本 | 佳晴 |
| 新生徒会副会長 | 2年川村 | 真由 |
| 新生徒会副会長 | 1年濱田 | 倅多 |



## 「第2学期終業式」

- 12/25(金)の本日、第2学期終業式で、以下の話をしました。
- コロナ禍中で、総体、八ヶ嶺祭、新人大会、合唱祭、校外学習、修学旅行、生徒総会等、よく乗り越えてきたこと。また、これらの行事を支えてくれたおうちの方に感謝すること。
  - 皆さんの努力、協力、思いやり等、がんばっている姿が大きな感動を与え、たくさんの方から、感謝、お礼の言葉をいただいたこと。
  - 来校したお客さんが、玄関や廊下ですれ違うたびにあいさつする生徒について、ほめていたこと。
  - コロナ禍に気を付けながら、暮れ、正月、地域の行事や伝統の行事等を楽しむこと。
  - 3年生は進路に、1、2年生は人の役に立つためにがんばること。
  - 三大流星群のひとつ「しぶんぎ座流星群」が観察できること。
- 〈詳細観察方法〉
- ・ 1/3(日)午後10:00頃～翌朝5:00頃がピーク
  - ・ 1時間に40個ほど流れる
  - ・ 月明かりの影響がある
- ～ 新たな年が高根中生にとって、すばらしい年となりますように ～



## 「コロナ禍を生きる」～苦難にまさる教師なし～

コロナ禍の真ただ中の今現在、苦しい思いをしている人々が世界中にたくさんあふれ出ています。高根中でも、生徒が前向きに、ポジティブにコロナを乗り越えようと、この一年を必死に努力してきました。この姿や行動は、決して教育では教えることのできない貴重な経験だと思えます。人としていかに生きていくか、まさに今、その人格をつくる機会を与えられているような気がします。大人でさえも、今まで何事もなく、例年通りに過ごしてきた毎日が一変し、苦しいことをいかに手を取り合って乗り越えていくかを学んでいるところではないでしょうか。とかくすると苦しいことを人のせいにして、悪いのはまわりだと言葉を発してしまうことが多いと思います。これは人間として誰しもがもっている当たり前の弱さだと思います。しかし、「まわりと共にある自分の生き方」を考えて行動するとき、自分自身で今の現実を解決していかなければならないと思います。

「苦難に勝る教師なし」自分自身でいかに乗り越えていくか、新年を新たに、自分自身を見つめ直し、「コロナ禍を生きる」ことにより、より深く人格をつくっていきたいと思います。

### ～偉人の言葉～

- 「成長するということは、苦難が喜びであると思えるようになること。苦難を越える、それが喜びです」 平澤 興(京都大学総長)
- 「逆境は常にいつでも自分の敵ではない。時には恩師となって人生に尊いものを教えてくれることがある。逆境は、大成する人格を育てる落ち葉である」 常岡一郎(文筆家)
- 「いかなる教育も、逆境から学べるものにはかなわない」 ディズレーリ(イギリス首相)
- 「人間は苦悩によって練られていく。肉体的にも精神的にも人間が成長していくために苦悩は欠くことのできない条件である」 安岡正篤(哲学者)



## 表彰等

- 山梨県理科自由研究 優秀 1年安富 梨心
- 山梨県野球連盟 優秀選手賞 3年中嶋 瑛斗
- JAポスターコンクール
- JA書道コンクール
- 金賞 3年清水かおる 2年野澤 紬季 銅賞 3年深澤 友香 2年野澤 紬季
- 銀賞 3年中村 奏 1年藤原 李紗 1年山本 実咲
- 銅賞 1年山本 実咲 佳作 3年谷 虹輝 3年清水智菜津 3年清水かおる
- 佳作 2年坂本 真緒 1年有賀 麻衣
- 音楽創作力くらべ
- 県優秀A部門(県ベスト3作品) 2年太田 なお
- 支部入選 3年清水智菜津 3年小野 哲汰 3年柏木 碧葉 3年坂本 晴 3年清水かおる
- 3年宗田みゆな 2年北野 羽音 2年田村 心咲 2年坂本 真緒 2年田中 歩杜
- 1年櫻井 瑛梨 1年石原 夢萌 1年三井 愛理 1年山本 光歩 1年横山 案巳
- 教育祭美術作品展
- 県特選 3年笹島さくら 3年柏木碧葉 2年野村岳歩 2年利根川彩乃 1年有賀麻衣 1年小山田あゆむ
- 地区優秀 3年菊地隼治 3年浅川倫太郎 2年北野羽音 2年中島みな 1年輿石 優 1年長坂 綾
- 地区入選 3年清水智菜津 3年田邊聖汰 3年深澤友香 3年清水かおる 3年中村 奏 3年原 千里
- 2年植松楓羅 2年木次瑠礼 2年太田なお 2年野澤紬季 2年坂本真緒 2年鎌田梨楓
- 2年清水美佑 2年下條由奈 1年行田菜々 1年安富梨心 1年石原 凜 1年櫻井瑛梨
- 1年生沼美花 1年藤原李紗 1年差ヶ久保瑞希 1年白倉さら

## 「チーム高根中」

教職員29名 生徒202名 保護者190名が

「チーム高根中」として取り組んでいます。

学校住所：〒408-0019 北杜市高根町村山東割98

電話：0551-47-2026 FAX：0551-47-2075

新ホームページ <http://takanejhs.main.jp> もご覧ください。